

絹本着色愛染明王像

指定区分	国指定重要文化財(絵画)
読みかた	けんぽんちやくしよくあいぜんみょうおうぞう
所在地	矢掛町東三成 捧沢寺
指定年月日	明治34年8月2日
解説	この愛染明王図は怒髪が天を突く暴悪の容姿であるが、愛欲、情欲を浄菩提心に変える力をもつ仏として、その信仰が広く流布し、もっぱら息災福德祈願のためまつられた。宝瓶の周囲にある十字形の財宝は珍しく、金泥と銀泥を施している。鎌倉時代末期の仏画の特徴がよく出ている。
アクセス方法	
公開状況	岡山県立博物館保管
設備	
備考	